

令和6年度 事業計画書

社会福祉法人 川福会

目 次

I. 令和6年度事業計画

法 人	1
-----	---

II. 令和6年度事業計画（各拠点）

特別養護老人ホーム福寿苑	4
特別養護老人ホームみのわの里	11
特別養護老人ホーム布市福寿苑・真寿庵	20
介護老人保健施設 枚岡の里	29
介護老人保健施設 長田の里	33
ケアハウスひらおか	40
ケアハウス喜里川	43
小規模多機能ホームごりょうの家	47
介護老人保健施設 すいれん	51

I. 令和6年度事業計画（法人）

1. ガバナンス強化の継続

（1）法人本部機能の検討、本部職員の職責・役割分担の検討

本部機能や本部に所属する職員の職責・役割分担を再検討します。

それに伴い、理事長権限の委任事項についても再検討し、専決規程や組織運営規程を改定し、より円滑な法人経営、事業運営につなげていきます。

（2）法人のルール・基準の整備・職員への浸透

事業運営に関する種々の管理方法や事務手続き等について、令和6年度も実態把握を行い、必要に応じて統一していきます。

また、規程やルール改定の告知について、その方法や職員確認のありかたを検討し、法人で統一していきます。

（3）会計監査人監査・内部監査の実施、是正

会計監査人による会計監査を受け、その指摘事項に真摯に対応します。

また、内部監査を継続して実施し、加算等介護報酬請求に誤りがないか、勤怠管理等法人のルールが適切に運用されているか確認し、改善を要する場合は、指導を行い各事業の適正な運営に注力します。

その他、介護保険改正等に伴う各事業所の対応状況について順次確認を実施して行きます。

- ・改正に伴う要件等への対応状況の確認（加算や職員配置等）
- ・義務化された認知症介護基礎研修の実施状況の確認
- ・義務化された計画の整備や訓練、研修等の実施状況の確認

2. 経営基盤の安定

（1）介護報酬改定に伴う対応・加算取得の検討・対応

介護報酬改定による加算に対応した業務内容の見直しを行い、新たな加算取得計画を立案し、その実施に取り組みます。

（2）経費削減（契約・商品・業者検討）による支出改善

令和6年度も商品の統一、契約の見直し、業者変更等の経費削減施策を引き続き検討・実施することで、支出改善に取り組みます。

（3）生産性向上に対する取り組みの継続

生産性向上を図るための課題認識を職員と共有し、業務効率化のための環境整備・業務改善に継続して取り組みます。

3. 法人組織風土の改善

(1) 虐待・不適切介護根絶の対応継続・改善

令和5年度に実施した不適切介護の根絶施策について効果測定を行い、各施設の組織風土の改善状況について実態把握を行います。

また、その実態に応じて必要な施策を検討し、実施していきます。

(2) ハラスメント防止対策の進捗管理・実態把握・改善

策定した方針や規程を周知、行為者への対処方針や相談窓口等に関する職員への周知及び啓発等を推進します。

また、各事業所が取り組むハラスメント防止策の進捗管理を行うとともに、職員へのハラスメントアンケートを実施により、実態把握を行い、その改善に取り組めます。

(3) 第三者評価の再受審（特養3施設）

令和5年度までに受審した第三者評価については法人統一で20項目を改善しましたが、令和6年度に再度第三者評価を受審し、過去の受審結果と比較し、改善状況を明らかにすることで、より適切な施設運営管理、利用者処遇の向上につなげていきます。

4. 職員採用・育成・定着の取り組み

(1) 次世代の経営層・管理職の育成

次世代の管理職候補に、研修等を通じて、経営理念を周知・理解（周知・理解は全職員が対象）させ、施設運営管理及び財務管理能力向上のための取り組みを行います。

(2) 刷新後の人事考課項目による全職員の人事考課実施

不適切介護の根絶、労務管理の徹底等、職員が改善すべき点を人事考課項目としたうえで人事考課を実施、職員の意識を改革し、主体的、自立的な業務推進が行える人材を育成していきます。

(3) 採用ツール・情報発信の検討及び業務標準化の推進

採用ツール（求人パンフレットやチラシ、ホームページ）の見直しを行いつつ、新たなツールや情報発信の検討を行い人材確保に注力します。

特定技能等の受け入れを含めた、外国人採用の検討を実施します。

また、継続して職員の業務標準化を推進し、職場環境改善、健康維持等、職員の定着のための取り組みを行います。

5. 安心、安全への取り組み

(1) 事業継続マネジメントの確立

災害・感染BCPについて各事業所において義務化された委員会の開催、研修、訓練を計画的に実施し適宜見直しを行うとともに災害時の訓練の実施に当たっては地域住民の参加が得られるよう努め、自然災害と感染症に対するリスクを最小化することを想定した事業継続マネジメントの確立に取り組みます。

(2) 包括的支援の充実

住み慣れた地域において、利用者の尊厳を保持しつつ、必要なサービスが提供できるよう、制度外ニーズへの対応やボランティアの有効活用等、地域に潜在する利用者ニーズに対応するセーフティネットの充実に向けて取り組みます。

(3) 地域公益活動の推進

これまで実施してきた地域公益活動が地域のニーズとマッチしているかを検証し、必要に応じて見直しや改善を実施しながら地域の公益的な取り組みを継続していきます。

特別養護老人ホーム 福寿苑 事業計画

【1】施設方針

- ① 業務監督職が中心となり事業計画や事業収支に基づき運営にあたる。また業務の構造と過程に注力し働きやすい環境へ変化させ、収益の安定した福祉サービスを提供できる運営とする。
- ② 法令に基づく研修を実施し法令遵守に努める事。年間実施研修をシステム化し、個別研修プログラムに基づいた研修受講と習得度などを管理する。
- ③ ご利用者ニーズに対応した支援内容を共有しサービスを実施していく。入職後3年以上となる職員には介護分野の生産性向上について理解し、法人内を含む他施設見学の機会を設けるなど広く情報を得ることにより福祉サービスの質の安定につなげる。
- ④ 求人募集媒体および派遣会社等を継続的に利用し介護職員確保に努めます。また介護職員の人材定着に努め、意見交換が行える機会を増やすことでより風通しの良い職場風土づくりを目指します。
- ⑤ 地域の方々が地域資源を活用し暮らしの継続ができるように当拠点事業所は高齢者福祉事業の実施をするだけではなく地域の拠点として連携し、社会貢献、福祉活動、教育活動の機会を設けるなど共生社会の実現に向けて活動をしていきます。

【2】各事業の数値目標

		稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点		—	70.5%	23.9%	6.8%	△1.2%
特別養護老人ホーム		96%	73.8%	29.0%	8.2%	△11.0%
短期入所生活介護		98%	56.1%	20.7%	0.3%	22.9%
通所介護		72%	69.6%	23.0%	12.4%	△5.0%
認知症対応型通所介護		65%	69%	15.2%	7.0%	8.8%
		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	2472 件	65.4%	3.5%	0.9%	30.2%
	1人1月	39.0 件				
介護予防支援	延べ	2640 件	42.5%	41.0%	0%	16.5%
	1人1月	44.0 件				
※担当件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1か月あたりの担当件数						

地域包括		開催件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
	教室等	131件	77.5%	1.8%	0%	4.2%

※開催件数は、介護予防教室・家族介護教室・グループ活動支援・地域ケア支援集団・認知症カフェ・認知症サポーター養成講座・生活支援コーディネーター活動（集団）の合計件数。

【3】拠点各事業の計画

(1) 特別養護老人ホーム福寿苑（短期入所事業を含む）

- ① 来年度の目標稼働率特養 96.5%短期入所 98.5%の達成に向け基本的な介護を統一し入院者の減少に努めます。来年度からオンライン研修を導入し年間計画に沿った研修を対象職員が全員受講したか確認できることで適切な介護サービスの向上に繋げていきます。
- ② ご利用者やご家族が施設の様子や職員の取り組みについて理解を深めて頂き、居室担当職員が主となりご利用者の想いや日々のご様子を今まで以上にご家族へ発信できる環境づくりに努めて行きます。

(2) 福寿苑デイサービスセンター

- ① 安定した人員配置を維持し、ご利用者一人一人のニーズに沿った個別支援計画の作成、全職員が共通認識を持ってサービスの提供が出来るように努めます。
- ② 法令に沿った研修を計画的に行い、職員の接遇力、専門性の向上を図り、安定した稼働を維持するよう努めます。

(3) 福寿苑居宅介護支援事業所

- ① 「質の高いケアマネジメントの推進」
 - ・一週間に一回会議を実施し、各担当者の利用者の状況を共有し、事業所全体で対応します。
 - ・個別研修計画を策定し、ケアマネージャーのスキルアップを図ります。
 - ・地域包括支援センターや他の居宅介護支援事業所の合同事例検討会に参加、多種多様なニーズに対応できるようケアマネジメント力をつけていきます。
 - ・最新の介護保険制度情報を事業所内で共有します。
- ② 「業務効率を図りワークライフバランスの実現」
 - ・フレックス制度を活用し、ワークライフバランスを図り個別ニーズに対応していきます。
 - ・テレワークを有効に運用し多種多様なワークスタイルの構築を図ります。

③ 「地域の諸機関との連携強化」

- ・地域包括支援センターからの紹介される対応困難なケースの受け入れができる体制を常時確保していきます。
- ・多職種連携の場に積極的に参加し、連携強化に努め関係性を構築していきます。

(4) 地域包括支援センター福寿苑

- ① 圏域の高齢者のため介護予防教室や家族介護教室など、年間計画に沿って開催していきます。今年度介護予防教室から自主グループ化する予定の絵手紙教室についても事務局としての支援など行っていきます。
- ② 令和6年度も新たな地域課題についての取り組みが行えるように高齢者生活支援策検討会議メンバーと協力して行っていきます。東大阪市の「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」も開催していきます。
- ③ 地域包括ケアシステム構築に関して、ケアマネ研修会や多職種連携研修会など計画して行っていきます。また校区民生委員会や自治会・老人クラブ等の活動に積極的に参加していきます。
- ④ 共助まちづくりのため、定期的な「認知症サポーター養成講座」、圏域の2小学校での「キッズサポーター養成講座」・「高齢者疑似体験」を開催していきます。毎月開催している認知症おれんじサロンも継続して行っていきます。

【4】単年度高額支出等（予算額）

電話交換機改修工事 310万円 工事時期 10月頃

【5】地域への公益的取り組み

- ① 「地域、医療、福祉の連携」、「高齢者向けサロン」の運営を継続する。また、独居や交通手段がない方などのための買い物サロンを定期で開催し社会交流ができない高齢者の見守り活動を地域と連携し活動を継続する。
- ② 地域の社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に向けた取り組みとして地域の学校での福祉に関する授業を開催し福祉人材育成の機会となるよう活動を継続する。

【6】別表

(1) 防災訓練

月	種別	内容
4	基礎訓練	新規職員を対象とした消火器の取り扱い、消火活動訓練、水消火器を使用した模擬消火訓練
6	BCP訓練 (天災)	ライフライン停止から復旧までを想定した、備蓄食の取り扱い及び廃棄物の処理方法などの訓練
9	総合訓練	【消防職員立会いによる3施設合同の総合訓練】職員と入所者を対象とした通報、消火、排出訓練
11	BCP訓練 (感染)	感染症発生拡大から蔓延抑圧までを想定したシミュレーション訓練
12	夜間総合訓練	夜間並びに日祝日等職員の少ない場合を想定した夜勤者・宿直者による通報、消火、避難訓練
2	土砂対策訓練	職員と3.4.5F入所者を中心とした土砂災害時基礎訓練

(2) 行事計画

特別養護老人ホーム福寿苑

月	行事内容
4	・日新高校桜まつり ・苑庭桜見学
5	・デリバリー (2回 苑庭)
6	おやつバイキング
7	買い物ツアー
8	夏祭り
9	敬老祝賀会
10	枚岡祭り (太鼓台)
11	手作りどら焼き
12	クリスマス会 サンタクロース仮装パレード
1	絵馬飾り
2	鍋の会
3	たこ焼き
毎月開催	・ホーム喫茶 ・誕生日会

福寿苑デイサービスセンター

月	行事内容
4	お花見
5	端午の節句（おやつ作り）
6	お茶会（未来カフェ）
7	七夕祭り
8	夏祭り（盆踊り）
9	敬老祝賀会
10	運動会
11	焼き芋大会（未来カフェ）
12	クリスマス会
1	新年会
2	節分祭
3	ひな祭り
毎月開催	季節のお風呂 ・誕生日会 ・ごちそうの日 ・カラオケ アコーディオン演奏会

(3) 研修計画

特別養護老人ホーム

月	研修内容	(テーマ)
4	接遇研修	(サービス向上)
5	事故・リスクマネジメントに関する研修	(事故予防)
6	感染症に関する研修	(感染症)
7	褥瘡に関する研修	(褥瘡ケア)
	身体拘束・虐待防止に関する研修	(身体拘束)
8	安全対策に関する研修	(安全対策)
	口腔ケアに関する研修	(機能訓練)
9	苦情対応に関する研修	(苦情対応)
	安全運転研修	(安全運転管理)
10	事故 リスクマネジメントに関する研修	(事故予防)
11	高齢者の人権・虐待に関する研修	(人権虐待)
12	食中毒に関する研修	(感染症)
1	個人情報・プライバシー保護についての研修	(個人情報保護)

2	BCPに関する研修	(対策チーム)
3	認知症ケアに関する研修	(認知症ケア)
不定期	職員に適した研修を随時開催	(オンライン研修)

デイサービスセンター

月	研修内容	(テーマ)
4	接遇研修	(サービス向上)
5	排泄に関する研修	(介護技術)
6	感染症に関する研修	(感染症)
7	虐待防止に関する研修	(虐待防止)
8	口腔ケアに関する研修	(機能訓練)
9	安全運転研修	(安全対策)
10	介護技術の向上研修	(質の確保)
11	高齢者の人権・虐待に関する研修	(人権虐待)
12	食中毒に関する研修	(感染症)
1	個人情報・プライバシー保護についての研修	(個人情報保護)
2	BCPに関する研修	(対策チーム)
3	認知症ケアに関する研修	(認知症ケア)

居宅介護支援事業所

月	研修内容	(テーマ)
4	接遇マナー研修	(対人援助技術)
5	ハラスメント研修	
6	感染症に関する研修	(感染症)
7	虐待防止に関する研修	(虐待防止)
8	安全運転研修	(安全対策)
9	認知症に関する研修	(認知症ケア)
10	身体拘束に関する研修	(身体拘束)
11	個人情報・プライバシー保護についての研修	(個人情報保護)

1 2	感染症に関する研修	(感染症)
1	虐待防止に関する研修	(虐待防止)
2	高齢者の人権・虐待に関する研修	(人権虐待)
3	リスクマネジメントに関する研修	(安全対策)

地域包括支援センター

毎月	地域包括内伝達研修
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター職員研修 ・主任介護支援専門員更新研修 ・各種外部研修

特別養護老人ホーム みのわの里 事業計画

【1】施設方針

- ① 職員一人一人が法人理念を理解し、やりがいを持ち、その理念の基に行動することができ、ご利用者及びそのご家族・地域の皆様等にとって、なくてはならない存在となるように努めます。
- ② 様々な感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルス等）の発生時、その感染症に対して適切な感染予防対策を講じること、医療機関との連携することによりご利用者・職員等の安全を守るとともに、感染拡大防止に努めます。
また、地震や台風等での災害発生時、職員が取るべき行動が落ち着いてスムーズにできるように取り組みます。ご利用者・職員等の安全と事業継続に向けた取組の推進、日頃から非常時の備えを整えます。
- ③ 住み慣れた地域の身近な社会資源（施設）として、地域の皆様の尊厳を保ちつつ、地域の課題を抽出できる取り組みを行い、必要なサービスを提供できる、地域社会に貢献する社会資源（施設）となります。
- ④ 介護記録システムを中心とした ICT の活用推進を行い、業務効率の向上（生産性の向上）を目指します。その結果、ご利用者支援の厚みを増すことでのサービスの質の向上、職員負担軽減により働きやすい職場環境を目指します。

【2】各事業の数値目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点	—	67.5%	22.5%	3.8%	6.3%
特別養護老人ホーム	95%	60.4%	29.4%	4.3%	5.9%
短期入所生活介護	90%	52.6%	22.1%	5.0%	20.3%
通所介護（障害含）	77%	78.2%	14.6%	5.4%	1.8%
認知症対応型通所介護	65%	66.8%	14.1%	2.7%	16.4%

※減価償却費率は（減価償却費－国庫補助金等特別積立金取崩額）÷収益

		訪問件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
訪問入浴	延べ	899 件	116.0%	5.8%	0.7%	△22.5%
	1 日	3.5 件				
訪問介護 介護保険	延べ	11242 件	114.0%	4.7%	1.0%	△19.7%
	1 人 1 日	3.5 件				
訪問介護 障害福祉	延べ	4415 件	56.6%	4.1%	0.6%	38.7%
	1 人 1 日	1.9 時間				

※訪問入浴の訪問件数は年間延べ利用者数と1日あたりの訪問件数

※訪問介護（介護保険）の訪問件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1日あたりの訪問件数

※訪問介護（障害福祉）の訪問件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1日あたりの訪問時間

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	2808件	82.5%	1.7%	0.8%	15%
	1人1月	39.0件				
介護予防	延べ	2340件	57.9%	38.6%	0.0%	3.5%
	1人1月	39.0件				

※担当件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1か月あたりの担当件数

		開催件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
地域包括	教室等	144件	100%	7.0%	3.9%	△10.9%

※開催件数は、介護予防教室・家族介護教室・グループ活動支援・地域ケア支援（個別・集団）・認知症カフェ・認知症サポーター養成講座・生活支援コーディネート活動集団・単位地域ケア会議の合計件数

【3】令和6年度 拠点各事業の計画

（1）特別養護老人ホーム

- ① 人権についてより理解を深め、ご利用者の尊厳を保ち、充実した生活が送れるように努めます。
- ② 介護記録システムをより活用することにより、生産性の向上を目指し、サービスの質の向上に努めます。また、ご利用者・ご家族の要望に応えるため、個別支援の充実を図ります。
- ③ ご利用者に季節感・楽しい・美味しいと感じてもらえる食事の提供、1人ひとりの状態に応じた栄養管理を行いQOLの向上を目指します。ブログを通じて食事に関する情報を発信します。
- ④ 協力病院及び協力診療所との連携を強化し、病状が急変した場合の受け入れ体制を確保する。また症状が軽快し退院が可能になれば速やかに再入所の調整を行い住み慣れた場所で最後まで生活が送れるように支援します。

（2）短期入所生活介護

- ① ご入居者、ご家族の要望に応えるため、機能訓練や買い物など個別の支援の充実を図り、住み慣れた場所で在宅生活が継続して行えるように支援します。

(3) 通所介護・認知症対応型通所介護・身体障害デイサービス

- ① 3M「ムリ・ムダ・ムラ」削減・3S活動（整理、整頓、清掃）取り組む事で、サービスの質を向上、業務効率の推進を行います。
- ② レクリエーションのプログラムの改善を行い、家族・ボランティアが参加できる行事の推進を行います。
- ③ 認知症対応型では、「あなたらしさを応援します」をテーマにアセスメントを実施しその人らしい暮らしの支援を行います。

(4) 訪問入浴

- ① ご利用者の状況に合わせ、柔軟にサービスを提供します。
 - ・ターミナルケアの利用者を積極的に受け入れます。
 - ・空き曜日のスポット利用、私用や体調不良時のキャンセル時の振替利用の声掛け、身体の清潔保持とリラックスができるよう、週に複数回の利用を促す声掛けを行います。
- ② 新規利用獲得の為積極的に営業活動を行います。
 - ・新規事業所開拓を月1件以上目指します。

(5) 訪問介護（介護保険事業・障がい福祉事業）

- ① 事業所統合後、各書式が統一できていない様式も多くある為、各書式を部署内で統一し、一括管理が行えるように取り組んでいきます。
- ② 外部の研修に参加し、最新の情報を学び部署内で共有を行う事で事業所全体の質の向上を図ります。
- ③ 新規利用者獲得に努めます。また、要介護者の身体介護の提供を積極的に行えるように、事業所の強みを居宅介護支援事業所に発信します。

(6) 居宅介護支援事業所

- ① 様々な問題を抱えた高齢者が住み慣れた地域で生活が継続できるよう、重層的な支援が行えるように質の高いケアマネジメント提供します。
- ② 年間18件以上の障害福祉・医療・人権・ヤングケアラー等時勢に沿った外部研修や事例検討会に参加し、伝達研修を行い重層的支援体制に対応できるよう資質向上を図ります。
- ③ 地域の身近な社会資源として貢献する為に医療機関・介護事業者・障害施設などと連携を図り関係構築を図ります。
- ④ テレワークを継続し、感染症や災害時などの事業継続と働きやすい職場環境づくりを行います。

(7) 地域包括支援センター

- ① 地域で出張相談会を開催します。(スギ薬局店舗内)
- ② 実習生の積極的な受け入れを行い、教育機関との連携強化を図ります。
- ③ 外部の講師を起用した研修会を開催し、関係事業所、包括職員のスキルアップを図ります。
- ④ 地域行事に積極的に参加し、地域貢献に努めます。
- ⑤ 新しい介護予防教室を開拓し、より広い層の方々に介護予防が浸透するよう取り組みます。

【4】単年度高額支出(予算)

今年度の高額支出予定なし。

【5】地域の公益的取組み

- ① 地域住民が参加できる災害対策の防災訓練を実施により、施設と地域の課題を把握し、地域と災害時の連携力を高めていきます。
- ② 感染予防対策を継続対応し、地域住民に向けたサロンの開催により、地域課題を抽出し、その課題を解決に向けての取り組みを行います。
- ③ ボランティアの受け入れ、実習生の受け入れを積極的に行っていきます。
- ④ 地域住民等への車椅子等の無料貸し出しを行います。
- ⑤ 月1回の地域清掃により、地域美化活動に取り組みます。

【6】別表

(1) 防災訓練

月	種別	内容
6	総合訓練	職員、入所者を対象とした通報、消火、避難総合訓練
10	夜間訓練	夜間、日祝日等職員の少ない場合を想定して、夜勤者・宿直者による通報、消火、避難訓練
12	地震訓練	大地震発生時の初動 30 分の行動シュミレーション訓練 (BCP に基づく訓練)
2	緊急連絡訓練	緊急時、全職員への通報訓練及び緊急動員を要請する訓練

(2) 行事・委員会・クラブ活動等

特別養護老人ホーム

月	行事内容
4	花見撮影会
5	屋台行事 (居酒屋 みのわ)
6	スイカ祭 (すいかの名産地特集)
7	縁日 (懐かしの屋台遊び)
8	納涼祭
9	敬老祝賀会
10	ハロウィンイベント
11	秋の収穫祭
12	クリスマス会
1	元旦祭
2	節分祭
3	ひなまつりイベント
随時開催	<ul style="list-style-type: none"> ・お寿司行事 (冬季限定) ・誕生日食 (毎月開催) ・喫茶 (随時開催) ・みの天 (随時開催)

行事開催については、感染症の状況を確認しながら実施します。

(3) デイサービス行事

月	行事内容
4	春のイベント ・花見
5	母の日イベント ・端午の節句
6	父の日イベント ・室内運動会
7	七夕イベント ・作業療法
8	夏のイベント ・夏祭り
9	お月見イベント ・敬老祝賀会
10	室内運動会 ・だんじり見学
11	食欲の秋イベント ・秋祭り
12	今年もありがとうイベント ・クリスマス会
1	正月行事 ・書き初め
2	春一番イベント ・節分祭・
3	ひなまつりイベント ・作業療法

※感染症の流行状況を把握しながら適宜開催方法を検討し実施します。

※行事食は季節に合ったものを毎月計画する。

(4) 研修計画

特別養護老人ホーム研修計画

月	研修内容 (テーマ)
4	・新卒研修 (法人全体) ・身体拘束防止研修 (高齢者虐待防止)
5	・感染症予防研修 ・看取りケア研修
6	・人権研修 (高齢者虐待防止研修) ・口腔ケア研修
7	・身体拘束防止研修
8	・褥瘡予防研修
9	・事故防止研修 ・口腔ケア研修
10	・身体拘束防止に関する研修
11	・感染症等予防対策研修 (感染症 BCP)
12	・人権研修 (高齢者虐待防止研修) ・口腔ケア研修
1	・褥瘡予防研修
2	・看取りケア研修
3	・事故予防研修
喀痰吸引実施研修は随時	

デイサービス研修計画

月	研修内容（テーマ）
4	成年後見制度研修
5	認知症及び認知症ケアに関する研修
6	身体拘束・虐待防止に関する取り組み
7	倫理及び法令順守に関する研修
8	BCP 防災・非常災害時に関する研修
9	接遇マナー（言葉遣い・態度）に関する研修
10	BCP 感染症及びまん延の防止に関する研修
11	事故の発生等緊急時の対応に関する研修
12	人権研修
1	事故発生予防又はその再発防止に関する研修
2	プライバシー保護の取り組みに関する研修
3	介護予防・要介護度進行予防について

訪問入浴研修計画

月	研修内容（テーマ）
4	成年後見制度研修
5	認知症及び認知症ケアに関する研修
6	身体拘束・虐待防止に関する取り組み
7	倫理及び法令順守に関する研修
8	BCP 防災・非常災害時の対応に関する研修
9	接遇マナー（言葉遣い・態度）に関する研修
10	BCP 感染症及びまん延の防止に関する研修
11	事故の発生等緊急時の対応に関する研修
12	人権研修
1	事故発生予防又はその再発防止に関する研修
2	プライバシー保護の取り組みに関する研修
3	在宅で行われる医療処置の理解

訪問介護研修計画

月	研修内容（テーマ）
4	接遇研修
5	認知症研修
6	虐待防止研修（身体拘束も含む）
7	プライバシーと個人情報保護研修
8	BCP 防災研修
9	食中毒研修
10	BCP 感染症研修
11	事故対応と再発防止（ヒヤリハット）研修
12	人権研修
1	緊急時の対応
2	メンタルヘルス
3	倫理と法令遵守

居宅介護支援事業所研修計画

月	研修内容（テーマ）
4	・成年後見制度研修
5	・介護保険事業者集団指導 ・医療に関する勉強会 ・認知症に関する研修
6	・福祉用具体験会 ・地域他法人合同事例検討会 ・難病患者在宅医療支援研修会 ・虐待研修
7	・東大阪市との介護支援専門員の意見交換会 ・居宅介護支援事業所部会研修 ・対人援助研修会
8	・東大阪市認定調査員現任研修 ・医療と介護の連携研修会 ・BCP 防災研修
9	・東大阪市認定調査員新規研修 ・介護保険住宅改修研修
10	・認知症研修 ・BCP 感染症研修
11	・地域合同研修会 ・地域他法人合同事例検討会
12	・東大阪市神経難病地域ケア研究会研修 ・東大阪市認定調査員現任研修 ・人権研修
1	・東大阪市との介護支援専門員の意見交換会 ・支援困難ケース事例検討会 ・ハラスメント研修
2	・大阪府社会貢献事業研修 ・障害福祉勉強会

3	<ul style="list-style-type: none"> ・東大阪市介護支援専門員現任者向け研修 ・接遇マナー研修 ・ターミナルケア研修
内部研修（随時）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉研修 ・災害研修 ・人権研修 ・スーパーバイザー研修 ・対人援助技術研修・リスクマネジメント研修

地域包括支援センター研修計画

月	研修内容（テーマ）
4	成年後見制度研修
5	認知症研修（認知症サポーター在宅部門職員）
6	虐待研修
7	包括支援センター担当職員研修
8	BCP 防災研修
9	包括支援センター担当職員研修
10	BCP 感染症研修
11	包括支援センター担当職員研修
12	人権研修
1	事例検討会
2	包括支援センター担当職員研修
3	ターミナルケア研修

全体研修（運営会議で実施）

月	研修内容（テーマ）
6	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止研修（法定研修）虐待 ・不適切ケア等に関する研修
12	<ul style="list-style-type: none"> ・人権研修（法定研修）

特別養護老人ホーム 布市福寿苑 事業計画

【1】施設方針

- ① 安定した財務基盤を構築するため、各事業の運営基準の管理や収益費用状況を分析し、既存のサービスの見直し発展に取り組みます。
- ② ご入居者やご利用者の意思決定と人権を尊重したサービスの質の向上を提供するため、人員体制の整備や福祉に求められる職員像として職員の資質向上を目指した人事考課の実施、管理とWEB研修を含めた研修の参加や面談、効果測定を実施いたします。
- ③ 令和5年度末で経過措置を終了する介護報酬の改定事項について実施いたしました。令和6年度も引き続き感染症予防対策の強化や災害対策を含めた訓練等の実施を他の事業所や地域の方々にも参加していただき、地域の避難場所として安心して頼っていただける拠点づくりをいたします。
- ④ 職員の業務負担の軽減のため、職員採用の推進や労務状況の適正管理による職場環境の体制作り、ICT機器等の導入により業務効率の改善を図ります。
- ⑤ 高齢者や地域の学生、児童、子育て世代の方々困ったときに相談しやすい拠点になるため、世代間交流や施設、学校見学等を実施して地域課題を抽出し、地域の方々と共に地域公益活動を実施いたします。
- ⑥ 平成13年10月から開設してから22年が経過し、施設設備の老朽化が進んでいます。修繕計画を策定して順次改修を実施いたします。また、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金等が該当する修繕項目があれば速やかに申請を行い、東大阪市から認可されれば活用いたします。

【2】各事業の数値目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点	—	68.8%	24.5%	2.8%	3.6%
特別養護老人ホーム	95%	63.0%	28.9%	3.9%	3.9%
短期入所生活介護	87%	61.0%	19.6%	0.5%	18.5%
通所介護	75%	70.0%	18.3%	1.9%	9.5%
認知症対応型通所介護	55%	105.0%	16.4%	0.1%	△22.2%
グループホーム	98%	76.3%	25.7%	3.0%	△5.2%

※減価償却費率は（減価償却費－国庫補助金等特別積立金取り崩し額）÷収益

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	1824件	93.2%	5.3%	1.5%	△0.7%
	1人1月	38.0件				

介護予防	延べ	2930 件	38.0%	46.1%	3.1%	12.8%
	1人1月	48.8 件				

※担当件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1か月あたりの担当件数

		開催件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
地域包括	教室等	168 件	109.0%	11.7%	0.3%	△21.2%

※開催件数は、介護予防教室・家族介護教室・グループ活動支援・地域ケア支援
 集団・認知症カフェ・認知症サポーター養成講座・生活支援コーディネーター
 活動（集団）の合計件数

【3】拠点各事業の計画

(1) 特別養護老人ホーム・短期入所生活介護

- ① 社会資源の有効活用を目指し、短期入所をはじめ関係機関と連携を図り空床期間の減少に努めます。また、サービス向上を目指し、新たな加算算定に取り組みます。
- ② 積極的な職員確保を行い、体制整備に努めます。また、労務状況の確認を行い、安心・安全に働ける環境を整え、研修への参加や職員教育を積極的に実施することで、サービス・ケアの質の向上を目指します。
- ③ 施設行事を充実させ、ご入居者が季節を感じ、楽しく過ごしていただけるよう取り組みます。

(2) 短期入所生活介護

- ① ご利用者を選んでいただけるよう、介護士、看護師、管理栄養士、機能訓練指導員、生活相談員など多職種での情報共有を強化し、より良いサービスが提供いたします。
- ② 特養相談員と共に営業活動を行うことで、より多くの事業所やご利用者に認知していただき、より多く利用していただけるようにいたします。

(3) 通所介護

- ① ご利用者・ご家族のニーズや目標に合わせ、機能訓練指導員等が外部のPTと連携の元、個別機能訓練計画の内容をより充実させて、ご利用者の心身機能維持向上をいたします。
- ② 職員がSDSやOff-JTを計画的に取り組み、ウェブやリモートを活用して、個々のスキルアップを目指し、ご利用者に質の良いサービスを提供します。

(4) 認知症対応型通所介護

- ① 地域交流を積極的にいき、地域住民やご利用者・ご家族とより良い関係性を築きます。また、地域密着型サービスとして同敷地内のグループホームとの連携を密に行い、お互いのサービスを向上いたします。
- ② ご利用者がデイで過ごす時間をより充実したものに出来るよう、個々のニーズにあった個別支援・アクティビティの提供いたします。

(5) 居宅介護支援事業所

- ① 地域からの相談に迅速に対応できるように、地域包括支援センターと連携を図り、地域のニーズに応えられるようにいたします。
- ② 医療機関からの退院や施設からの退所の際に在宅生活をスムーズに送れるよう地域の医療機関や関係事業所等との連携を図ります。
- ③ 事業所内で定期的に会議を開催し、支援方法に悩むケースの相談や検討を行います。

また外部研修、他法人合同の研修会、地域包括支援センター等の実施の事例検討会等への参加も行い、自己研鑽いたします。

事業所内で伝達することで地域資源の情報共有いたします。

(6) 地域包括支援センター

① 地域包括支援

- ・地域の高齢者の生活における課題を共有し、支援の取り組みを進めていく高齢者生活支援等会議で、第2層生活支援コーディネーターとして取りまとめていき、地域課題の抽出や社会資源の把握、問題解決に向けネットワークづくりに取り組んでまいります。
- ・認知症についての理解を促進するため、認知症サポーター養成講座、きつずサポーター養成講座を開催します。また地域で認知症高齢者を支える体制づくりに向け、講座受講者を様々な年代、対象者に広げ実施していきます。
また、当事者とその家族、地域住民の方との交流の機会を作るため、地域の施設と協働して、認知症カフェを開催します。
- ・東大阪市包括的支援事業実施方針に基づき、地域に出向いて包括的支援事業、地域介護予防推進事業等に取り組んでまいります。

② 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント支援

これからも要支援1・2、基本チェックリスト事業対象者のご利用者、介護予防サービスや介護予防・生活支援サービスなど自立支援に向けて必要なサービス調整を行ってまいります。

(7) グループホーム布市真寿庵

- ① 充実した日々を過ごして頂けるよう外出やクラブ活動、レクリエーション等の余暇活動の充実に力を入れるとともに、地域行事への参加や地域住民との交流を図ることにより、地域の一員として生活している実感を支援出来るよう努めます。
- ② 「寄り添い共に生きる」を目標に入居者が穏やかな毎日を過ごせるよう職員の専門的知識及び技術向上にむけて、外部研修の参加や内部研修の実施を積極的に行い、適切なサービス提供を目指します。
- ③ 入院による空床を防ぐために入居者の心身の状態の把握と、多職種と連携し細かな気付きにより重症化を防ぎます。また、感染症に対する基本的な予防対策と健康管理の徹底を図るとともに、集団感染を防ぎ稼働率98%を目指します。

【4】単年度高額支出（予算額）

① 受水槽更新工事	1 1 4 4 万円	工事時期	7月
② 高圧ケーブル工事	2 4 0 万円	工事時期	6月
③ 自動ドア改修工事	8 4 万円	工事時期	4月
④ カラオケ機器入替購入	9 2 万円	購入時期	4月

【5】地域の公益的な取組

(施設全体)

- ① 非常災害対策は事業所と地域住民の方の参加型の訓練等を実施いたします。
- ② 地域活動を再開し、ご利用者や職員が地域に出向いて地域との交流や見学等を実施、支援をいたします。
- ③ 地域交流を深め、日下校区や石切校区の小学校、中学校との行事開催を進めていきます。
- ④ 学生の実習や施設見学、職業体験、学生ボランティアの受け入れを積極的に行っていきます。

(地域包括支援センター)

- ① 石切中学校区内で、認知症サポーター養成講座・きつずサポーター養成講座を開催します。
- ② 石切東校区内で、車いす体験や障害者の方との交流の機会を作るため、校区福祉委員・民生委員の方々と協力し、福祉教育を行います。
- ③ 石切東小学校区内で、地域住民と東石切公園花壇の植え替えを行います。(年2回)

【6】別表

(1) 防災訓練

月	種 別	内 容
4	基礎訓練	新人職員を対象とした消火器の取り扱い、水消火器を使用した消火活動訓練
5	BCP 訓練	災害時事業継続活動（BCP）に基づく災害時訓練
7	緊急連絡訓練	緊急連絡網を使用し、全職員への連絡を行う訓練
9	総合訓練	（消防署立ち合い）特養・GH 職員と入所者を対象とした通報、消火、避難訓練
1 1	BCP 訓練	災害時事業継続活動（BCP）に基づく災害時訓練
1	緊急連絡訓練	緊急連絡網を使用し、全職員への連絡を行う訓練
3	総合訓練	夜間想定、特養・GH 職員と入所者を対象とした通報、消火、避難訓練

(2) 行事

特別養護老人ホーム

月	行事内容
4	日新高校桜まつり
5	春の外出 ・母の日
6	春の外出 ・父の日
7	花火大会
8	夏祭り
9	敬老祝賀会
10	秋の外出 ・ハロウィン
11	ファミリー祭り
12	クリスマス会 ・ゆず湯
1	元旦祝賀会 (おせち) ・初詣
2	節分
3	ひなまつり
毎月開催	誕生日会 ・ホーム喫茶 ・訪問販売 ・誕生日会食 ・各種レクリエーション

デイサービス

月	行事内容
4	花見・新緑ドライブ ・お楽しみ会 ・季節食
5	キャベツ焼き ・お楽しみ会 ・季節食
6	運動会 ・お楽しみ会 ・季節食
7	ビアガーデン ・お楽しみ会 ・季節食
8	夏祭り ・お楽しみ会 ・季節食
9	敬老会 ・お楽しみ会 ・季節食
10	石切参道買い物ツアー ・お楽しみ会 ・季節食
11	焼き芋 ・お楽しみ会 ・季節食
12	クリスマス会 ・お楽しみ会 ・季節食
1	ぜんざい ・お楽しみ会 ・季節食
2	ベビーカステラ ・お楽しみ会 ・季節食
3	バイキング ・お楽しみ会 ・季節食

グループホーム布市真寿庵

月	行事内容
4	花見
5	母の日
6	買い物ツアー
7	運動会
8	グループホーム夏祭り
9	敬老会
10	焼き芋
11	紅葉
12	クリスマス会
1	初詣
2	節分
3	ケーキバイキング

(3) 研修計画

特別養護老人ホーム

月	研修内容 (テーマ)
4	接遇マナー研修、新人職員研修 感染症勉強会、口腔ケア勉強会
5	特定給食研修、認知症勉強会 看取り研修会、身体拘束勉強会
6	集団指導、食中毒予防講習会 感染症勉強会、人権研修 褥瘡管理研修
7	高齢者虐待研修、事故対策委員会勉強会 認知症勉強会、看取り研修会、口腔ケア勉強会
8	喀痰吸引研修、感染症勉強会 身体拘束勉強会
9	リスクマネジメント研修 認知症勉強会、看取り研修会、人権研修
10	栄養士研修、感染症勉強会 接遇マナー研修、喀痰吸引研修、口腔ケア勉強会
11	認知症勉強会、看取り研修会 身体拘束勉強会
12	感染症勉強会、接遇マナー研修 人権研修、喀痰吸引研修
1	事故対策委員会勉強会、高齢者虐待勉強会 認知症勉強会、看取り研修会、口腔ケア勉強会
2	感染症勉強会、接遇マナー研修 身体拘束勉強会
3	認知症勉強会、看取り研修会 人権研修、リスクマネジメント研修
随時	認知症基礎研修

デイサービスセンター

月	研修内容（テーマ）
4	人権・高齢者虐待防止に関する研修
5	倫理・法令遵守・接遇マナー（サービス向上）
6	食中毒・感染症の予防と対策
7	プライバシー保護について・権利擁護（成年後見）
8	介護予防・機能訓練に関する研修（歩行等）
9	身体拘束排除のための取組みに関する研修
10	認知症に関する研修
11	介護技術研修
12	事故発生時の対応・リスクマネジメント
1	非常災害の対応
2	緊急時対応介護技術研修
3	安全運転講習

グループホーム布市真寿庵

月	研修内容（テーマ）
4	事故防止・リスクマネジメント研修
5	身体拘束等の適正化の為の研修
6	認知症に関する研修
7	高齢者虐待防止研修
8	業務継続計画についての研修
9	緊急時の対応に関する研修
10	身体拘束等の適正化の為の研修
11	苦情処理に関する研修
12	感染症・食中毒の予防及びまん延防止のための研修
1	高齢者虐待防止研修
2	人権研修
3	業務継続計画についての研修

【1】施設方針

- ① 社会福祉法人川福会の理念に基づき、ご利用者の人権や思いを尊重し、心が通い合う介護を実践できる施設であり続け、すべての人々に安心を感じていただける施設経営を行います。
- ② 介護、医療、リハビリテーションの質を追求し、安全で質の高い透明性のある介護サービスを提供します。
- ③ 地域包括ケアの担い手の一つとして、他職種協働、連携し、介護老人保健施設の機能を発揮させ、地域に必要とされる施設を目指します。
- ④ 生活の場や職場である施設が活気ある場となるように、クラブ活動や行事などを充実させます。コミュニケーションを活性化させ、ご利用者や職員が楽しみや充実した時間を過ごすことができる場所を築きます。
- ⑤ 感染症や災害が発生した時にもご利用者の暮らしと安全が保てるように、定期的に事業継続計画の見直しを行い、地域の参加協力を得た訓練や研修を行います。

【2】各事業の数値目標

拠点	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
介護老人保健施設	93%	59.0%	25.7%	8.8%	6.5%

※減価償却費率は(減価償却費－国庫補助金等特別積立金取り崩し額)÷収益

【3】拠点各事業の計画

(1) 介護老人保健施設

- ① 在宅復帰率の改善に向けて、在宅復帰に向けた支援と他職種連携の強化を行います。(目標在宅復帰率20%)
 - ・多職種が協働して在宅復帰に向けたケアが実施出来るように、入所前後の自宅訪問では目標や課題を明確にした計画書を作成します。
 - ・ケアカンファレンスの場においては、目標達成度の評価に加え、在宅で生活出来るか評価、検討を行います。
 - ・在宅復帰される前後には、退所後に生活する場を訪問し、生活を継続していただけるように助言や指導を行います。
- ② ご利用者の人権と意思を尊重し、健康な状態を維持して施設で過ごしていただけるように支援します。
 - ・人権、虐待に関する研修を定期的に行い、ご利用者がその人らしく安心して生活出来る環境作りに努めます。
 - ・苦情や事故はチームで多学的に分析し、不適切な介護や虐待を未然に防ぐ

ことに努めます。

- ・バイタル測定、容態観察、医療機関との連携に努め、医療の充実と入院者減少を図ります。
 - ・感染症に関する研修と発生したことを想定した訓練を定期的に行い、正しく知識と技術を身に着け、ご利用者の体調管理を行います。
- ③ ご利用者へ早期に介護サービスを提供することが出来るように平時から災害の発生に備えます。
- ・事業継続計画の見直しを定期的に行います。
 - ・事業継続計画に基づき、研修と訓練を行います。
 - ・自然災害発生を想定して、物品の確保、記録やデータのバックアップを行います。
- ④ ご利用者に満足していただける施設行事や活動の場を増やし、趣味や嗜好に応じた時間を過ごしていただけるように支援します。
- ・行事やレクリエーション、クラブ活動の内容が充実するように見直しや新たな取組みを行います。
 - ・ご利用者の有する能力や趣味、嗜好などの生活歴に注目したアセスメントを強化し、計画書作成や支援に反映させます。
- ⑤ 介護保険法をはじめ、法令を遵守し透明性のある介護サービスを提供します。
- ・介護報酬改定に伴い国や都道府県から発出される情報の収集を行い、ご利用者やその家族に正しく且つわかりやすく説明し、情報を提供します。
 - ・介護報酬改定に伴い、運営基準や加算要件が新設、変更されることから、既存の体制の見直し等を行い、適正な施設運営を行います。

(2) 短期入所療養介護

- ① 緊急を要する相談には、迅速に検討、対応、準備を行い、ご利用者に安全で安心した生活の場を提供します。
- ② 居宅介護支援事業所や地域包括支援センターと連携し、家庭内で発生している孤立や虐待には迅速に対応します。

【4】単年度高額支出（予算額）

ビジネスホン及び主装置入れ替え 310万円

【5】地域の公益的な取組

- ① 介護体験や認知症サポーター養成講座に参加・協力・講師派遣を行い、学生や地域住民と共に高齢者が住みやすいまちづくりに努めます。
- ② 地域住民の生活や健康に役に立てるように介護老人保健施設の特色を活かした介護教室や講習会を開催します。

- ③ 地域の活動や催しに参加し食堂スペースの開放や備品の提供、車椅子やその他介護用品の貸し出しを行います。

【6】別表

(1) 防災訓練

防災訓練・災害時事業継続計画に基づく防災訓練を年2回以上開催します。

月	種別	内容
4	消火訓練	職員を対象に防火機器・器具の取扱い方法、消化活動の訓練
7	日中訓練	日中の火災を想定し、自身で避難が出来ないご入所者を中心とした避難誘導訓練
10	災害訓練	職員を対象に地震・台風・土砂等、自然災害を想定した避難誘導、通報連絡訓練
12	夜間訓練	夜間の火災を想定し、自身で避難が出来ないご入所者を中心とした避難誘導訓練
2	合同訓練	枚岡の里・福寿苑・ケアハウスひらおか3施設合同による通報及び避難誘導訓練（消防署立会い）

(2) 行事計画

月	行事内容
4	お花見会
5	端午の節句
6	食事行事（たこ焼き等）
7	七夕行事
8	夏祭り・おやつ行事（かき氷）
9	敬老祝賀会
10	ハロウィンパーティー・枚岡秋郷祭
11	おやつ行事（焼き芋）
12	クリスマス会
1	元旦祭
2	節分祭
3	雛祭り
毎月開催	誕生日会 ・里喫茶 ・お料理クラブ ・活け花 ・フラメンコ教室 各種レクリエーション

(3) 研修計画

月	研修内容
4	人権・身体拘束廃止研修
5	食中毒予防研修・感染症発生及び、まん延想定訓練
6	認知症キャラバンメイト
7	接遇・対人援助研修
8	B C P研修・災害発生を想定した訓練
9	安全対策リスクマネジメント研修
10	感染症対策研修（インフルエンザ・コロナウイルス） 人権・身体拘束廃止研修
11	感染症対策研修（ノロウイルス）・感染症発生及び、まん延想定訓練
12	褥瘡予防・栄養に関する研修
1	B C P研修・災害発生を想定した訓練
2	高齢者虐待防止研修
3	安全対策リスクマネジメント研修
入職時	新入職員感染症対策研修 新入職員身体拘束廃止研修 新入職員事故・安全対策研修 新入職員虐待防止研修 新入職員自然災害発生研修

介護老人保健施設 長田の里 事業計画

【1】施設方針

- ① 職員一人一人が、社会福祉法人としての責務を自覚し、コンプライアンスを常に意識をした行動をとります。
- ② ご利用者・ご家族の意思及び人権を尊重した「利用者本位・質の高いサービス」及び「真のニーズにあったサービス」を提供し続けていけるように人材確保に注力し適切な人員配置を行いながら、人材育成に取り組んでまいります。
- ③ 包括ケアの実現に向けて、介護と医療の専門性を高め、多種多様な働きが出来る介護老人保健施設を目指し、有する機能をより充実したものにしていきます。
- ④ 今後、想定しうる感染症の拡大、災害発生時に備え、BCP（事業継続計画）を策定・見直しを随時実施します。また定期的な訓練の実施、日頃からの対策を徹底することでご利用者・地域に必要なサービスを安定的・継続的に提供できるように努めてまいります。
- ⑤ 虐待・不適切介護の根絶を目指し、定期的なマニュアルの見直し、研修・アンケートの実施、情報の共有、風通しの良い職場づくり、職員のストレスケアに取り組んでまいります。

【2】各事業の数値目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
長田の里（拠点）	—	66.5%	24.6%	4.1%	4.8%
介護老人保健施設	93%	64.8%	27.5%	4.7%	3.0%
通所リハビリテーション	74%	68.3%	17.0%	1.9%	12.8%

		担当件数	人件比率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	2250 件	84.0%	4.5%	1.0%	10.5%
	1人1月	37.5 件				

【3】各事業の計画

（1）介護老人保健施設

在宅復帰強化型施設への移行を見据えた取り組みをさらに強化し、多種多様なサービスを提供出来、地域に密着した施設として活動致します。

- ① 介護老人保健施設の機能と特色を活かし、在宅復帰に向けての支援を強化します（在宅復帰率20%）

- ・入所される場合には入所前後に自宅へ訪問し、ご利用者及びご家族の希望・ご利用者の能力を把握し、在宅復帰に係る目標を掲げ、多職種協同のもと施設サービス計画を策定してまいります。
 - ・個々の日常生活場面を想定したリハビリテーションを実施し、多職種で情報を共有し、在宅復帰支援に努めてまいります。
 - ・退所後も自宅へと訪問し、住み慣れた地域で生活が継続できるよう療養上の指導及び居宅介護支援事業所との連携を図ってまいります。
- ② 介護老人保健施設として安定した経営を継続していくために各種活動を実施してまいります。
- ・ご利用者の状態像を把握し、ご利用者の意向を基盤とした退所先を選定し、ベッド回転率5%を維持します。
 - ・定期的に居宅介護支援事業所や医療機関等を訪問し情報収集及び営業活動を実施致します。
 - ・質の高いサービスを提供していくために、各職種の人材の確保、適材適所の配置を実施致します。
- ③ ご利用者の健康管理に努めます。
- ・ご利用者の状態管理を行い、異常の早期発見、早期治療に努め、入院者の減少に努めてまいります
 - ・良好な健康状態を維持するために、職員の意識向上を目指し、研修・指導を実施してまいります。
 - ・施設内での感染予防策の徹底・感染防止のために、最新の情報収集・発信及び施設内研修を実施し、職員の意識向上を図ります。
- ④ 地域福祉の拠点となるよう包括的なサービスの提供に努めます。
- ・併設の居宅介護支援事業所・通所リハビリテーションとの連携を密に情報を共有し、短期入所療養介護・入所サービス利用の必要性が生じた場合には円滑に受け入れを行ってまいります。
- ⑤ ご利用者に安全安心に施設生活を過ごしていただけるように生活環境を整えてまいります。
- ・インフォーマルな資源を活用することで新たな行事を企画し、利用者満足度の向上を図ってまいります。
 - ・職員による定期的な行事を開催し、利用者の満足度の向上を目指します。
- ⑥ 安全で快適な食事の提供に努めます。
- ・衛生管理の徹底を図り、異物混入ゼロを目標とします。
 - ・食中毒防止のため厨房内及び配膳車等器具備品の清掃、消毒を徹底します。
 - ・季節の行事などの際は季節を感じさせる旬のものを取り入れて変化に富んだ食事サービスを提供し、ご利用者に食生活を楽しんでいただけるよう努めて

まいります。

- ・快適な食生活を送れるよう生活リズムに適した時間に、最適な温度・形態で提供できるようにします。
 - ・定期的に給食委員会を開催し、食事内容を検討し、よりよい食事を提供できるようにします。
- ⑦ 施設職員の職務能力の向上と意識改革を行い、ご利用者の意向に寄り添ったサービスを提供します。
- ・職員研修については、1カ月に1回実施致します。また、職員研修の在り方について見直し、多くの職員が考動出来るような研修を企画いたします。
 - ・ご利用者・ご家族の声に耳を傾け、真のニーズの把握に努めご利用者本位のより良いサービスを提供いたします。
 - ・新たな加算の取得を目指すことで、ご利用者に質の高いサービスを提供します。
 - ・感染症拡大や災害を想定したBCP訓練を年2回実施し、ご利用者、職員の安全確保及びサービス機能維持と継続に努めてまいります。
 - ・看取りが適切に行われるように看取りの理念・方針・目的を看取りに係る全職員が正しく理解できるよう施設内研修を通じて職員教育を実施いたします。
- ⑧ ご家族とご利用者の繋がりを大切にします。
- ・ご利用者のご様子をお伝えできるよう定期的に手紙を送らせていただきます。
 - ・広報委員会からブログの作成を定期的に実施致します。
 - ・訓練内容等、ご利用者の動画を観ていただく機会を提供致します。

(2) 通所リハビリテーション

- ① 心身機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるために行われる理学療法・作業療法、その他必要なリハビリを提供し介護・看護・療法士など多職種でご利用者の生活を支援していきます。
- ・ご利用者の生活目標に応じたリハビリ・機能訓練プログラムを多職種が協働して考え、心身機能の維持回復を図ります。
 - ・各職種が専門性を活かした評価を行い、リハビリ会議にてご利用者の残存機能を活かしたリハビリの提案をする事で、継続した在宅生活を送れるように支援します。
 - ・集団プログラムの中に選択制プログラムを導入し、ご利用者の自立性を高めます。
- ② 職員のスキルアップ及び人材育成に取り組みます。
- ・ご利用者に関するケア、感染対策等のスキルアップを目的にグループ研修や個別指導を実施し、質の良いサービスを提供することを目指します。

- ・職員の希望する研修を取り入れ介護技術のスキルアップを図ります。
 - ・定期的な個人面談を通して目標管理を実施し、OJTの推進、強化に努めます。
- ③ 通所リハビリテーションを安定した経営を継続していくために各種活動を実施してまいります。
- ・行事等の取り組みを積極的にブログに投稿します。
 - ・ご利用者の変化・運動レクリエーションや集団プログラム・機能訓練内容を紹介するために新しい広報誌を作成し、施設内で実施している内容を外部へとアピールをしていきます。
 - ・居宅介護支援事業所への営業活動を月2回実施し、通所リハビリ紹介率の向上を目指します。

(3) 居宅介護支援事業所

- ① ご利用者、ご家族が安心して生活ができるように支援すると共に、信頼ある関係の構築を目指してまいります。
- ・ご利用者・ご家族に喜ばれ、満足度の高い取り組みをしてまいります。重大インシデントに類する苦情ゼロを目指します。また苦情発生時には軽微な苦情も含めて、職員面談による振り返りと検証を実施いたします。
 - ・人材育成を目的とした管理者と職員との面談を年2回実施いたします。また週1回の定例会議を通じて、事例検討等を実施してまいります。
 - ・各自が課題解決に向けて、研修に参加するなど自己研鑽を積んでいきます。
 - ・フレックス勤務を有効に行い、多様な働き方に取り組みます。
 - ・担当者不在時における対応を高めます。(記録の整備、毎週の定例会の中での情報共有化の徹底)
- ② 地域に信頼される事業所を目指し、諸機関と連携を深めていきます。
- ・医療機関及び老人保健施設との入退院時等含め連携に努めます。
 - ・併設老人保健施設、デイケアとの迅速・密接な連携を図り居宅支援事業所との相談体制を整えていきます。
 - ・市内地域包括との連携を深めます。
 - ・当事業所の特色の発信、顔の見える関係づくりの取り組みを行います。
 - ・地域包括等が主催する研修会等へも参加します。
 - ・近隣の他法人の居宅事業所との合同の事例検討会の開催致します。
 - ・介護支援専門員実務研修の受け入れを行います。

【4】単年度高額支出（予算額）

安全且つ快適に送迎が実施できるように車両購入を行います。

- ① 送迎車両購入費 400万円

【5】地域の公益的な取組み

① 地域清掃への参加をします。

子供たちが安全に気持ち良く公園で遊べるように、年6から8回公園清掃に参加します。

② 認知症サポーター養成講座を開催いたします。

認知症になっても安心して暮らしていける地域作りを目指して、地域住民を対象とした認知症サポーター養成講座を開催いたします。

③ 定期的にHPなどで地域にとって有益な情報の発信を行っていきます。

④ 高齢者よろず相談窓口を設置し、地域の高齢者にとって身近な相談場所として地域課題解決に取り組みます。

【6】別表

(1) 年間防災・感染症訓練計画

月	種 別	内 容
6	緊急連絡網	緊急時、全職員への通報訓練及び緊急動員を要請する訓練
10	火災訓練（水消火器）	水消火器を使用して、火災発見から消火活動までの一連の流れを習得する訓練
11	BCP訓練（災害）	水害・地震を想定して、利用者の安全を確保するための訓練
12	BCP訓練（感染症）	新型コロナウイルス感染発生時の物品準備、ゾーニング実施訓練
2	火災訓練（夜間）	夜間を想定した通報訓練・消化訓練・避難誘導訓練（消防署立会い）

(2) 行事計画

介護老人保健施設

月	行事名
4	誕生日会 ・調理レク
5	端午の節句 ・誕生日会 ・調理レク
6	バイキング ・喫茶 ・誕生日会 ・調理レク
7	七夕祭り ・誕生日会 ・調理レク
8	夏祭り ・誕生日会 ・調理レク
9	敬老祝賀会 ・誕生日会 ・調理レク
10	地車訪問 ・誕生日 ・調理レク
11	バイキング ・誕生日 ・調理レク
12	クリスマス会 ・誕生日会 ・調理レク
1	元旦祭・鍋の日 ・誕生日会 ・調理レク
2	節分 ・誕生日会 ・調理レク
3	スイーツバイキング ・誕生日会 ・調理レク

通所リハビリテーション

月	行事名
4	桜の会 ・誕生日会
5	端午の節句 ・誕生日会
6	おやつ行事 ・誕生日会
7	七夕祭 ・誕生日会
8	夏祭り ・誕生日会
9	敬老祝賀会 ・誕生日会
10	スポーツ大会 ・誕生日会
11	鍋行事 ・誕生日会
12	クリスマス会 ・誕生日会
1	新年会 ・誕生日会
2	節分 ・誕生日会
3	ひな祭り ・誕生日会

(3) 研修計画

月	研修テーマ
4	高齢者虐待予防 ・コンプライアンス
5	食中毒予防 ・認知症ケア
6	接遇マナー
7	事故防止
8	身体拘束 ・感染症予防
9	災害対策
10	腰痛予防
11	接遇マナー
12	看取りケア
1	事故防止
2	褥瘡感染症予防
3	身体拘束 ・高齢者虐待

ケアハウスひらおか 事業計画

【1】施設方針

- ① ご入居者・ご家族の意思及び人権を尊重し、その人が自分らしく過ごせるように、要望のみにとらわれることなく、真のニーズに合ったサービスを提案、提供が行える専門性を持った人材育成に取り組んでまいります。
- ② 施設の老朽化による設備整備に適時対応を行い安全で快適な施設環境の維持を行ってまいります。
- ③ 利用者が生きがいをもって楽しく生活できるようレクリエーション活動に取り組んでいきます。
- ④ 感染対策について、常に新しい情報を取り入れて予防対策を迅速におこない、入居者、職員の感染を防ぎ安心して生活ができるよう努めてまいります。
- ⑤ 食事の提供 衛生管理の徹底を図り、旬の食材を多く取り入れた季節感のあふれる食事の提供に努めてまいります。

【2】各事業の数値目標

拠点	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
ケアハウス	96%	37.5%	65.8%	8.7%	△12.4%

【3】拠点各事業の計画

- ① 入居者情報の共有
入居者の基本情報のペーパーレス化を行い適切に迅速な対応ができ職員間の情報共有に努めます。
- ② 入居者処遇
サービス向上、専門性を生かしたサービスの提供をします。
職員の資質向上を目的に外部研修の受講後施設での伝達研修を実施多くの職員が入居者に寄り添ったサービス提供ができる人材育成を行います。
- ③ 災害時地域の避難所の役割を担う施設となり地域住民との共同体制が確立できる計画を構築していきます。

【4】単年度高額支出（予算額）

- | | |
|---|----------|
| ① キッチン流し台蛇口取り換え | 1 3 2 万円 |
| ② 食堂、1階共用部、天井補修工事、
食堂、1階共用部、1階全室 クロス張替 | 3 6 3 万円 |

【5】地域の公益的な取組

① 小地域ネットワーク活動の参加

感染対策しながら施設を開放し、校区自治会と施設入居者が交流する機会を
図っていきます。

② 自治会活動への参加

各活動に参加し、地域の拠点施設になるように取り組んでいきます。

【6】別表

(1) 防災訓練計画

月	訓練種類	訓練内容
6	総合訓練	昼間の時間帯を想定して、通報、消火、避難訓練・非常用放送設備などの確認及び使用方法を学ぶ避難訓練
9	予防訓練	防災の心得（ビデオ鑑賞）防災監視盤・非常通報装置の確認
1 2	総合訓練	消防署立会いによる夜間ならびに職員が少ない場合を想定して、通報、消火、避難訓練
3	通報訓練	緊急連絡網を使用した模擬通報訓練

(2) 行事計画

月	施設内定例行事
4	花見会 ・誕生日会
5	端午の節句（菖蒲湯） ・おやつ会 ・誕生日会
6	おやつ会 ・誕生日会
7	七夕祭り ・おやつ会 ・誕生日会
8	夏祭り ・おやつ会 ・誕生日会
9	敬老祝賀会 ・勇勢師子王太鼓訪問 ・誕生日会
1 0	枚岡神社秋郷祭 ・太鼓台訪問（地域住民慰問） ・誕生日会
1 1	鍋の会 ・おやつ会 ・誕生日会
1 2	クリスマス会 ・冬至（ゆず湯） ・おやつ会 ・誕生日会
1	元旦祝賀会 ・七草がゆ ・鏡開き ・鍋の会 ・誕生日会
2	節分祭（豆まき） ・鍋の会 ・おやつ会 ・誕生日会
3	ひな祭り ・誕生日会 ・鍋の会

(3) 研修計画

月	研修題目
4	法人理念研修・身体拘束対策検討委員会
5	身体拘束委員会（研修）・虐待防止委員会
6	感染症委員会・食中毒予防対策研修
7	事故対策委員会・事故対策研修危険予測（研修）・
8	身体拘束委員会・虐待防止委員会（人権研修）
9	事故対策委員会・（BCP研修）
10	身体拘束委員会・（リスクマネジメント研修）
11	身体拘束委員会・虐待防止委員会（個人情報保護研修）
12	感染症委員会・（感染症対策研修）
1	事故防止委員会・（事故対策研修 介護事故）
2	身体拘束委員会・虐待防止委員会（虐待防止研修）
3	感染症委員会・（感染症、災害BCP研修）

ケアハウス喜里川 事業計画

【1】施設方針

- ① 常に利用者等の人権を尊重する意識をもち、利用者等が主体的に生きていくための介護、支援を行います。
- ② 目標稼働率の達成及び費用の合理化、適正化により、収支バランスの改善を目指します。
- ③ 地域貢献活動を推進し、社会福祉法人の責務を果たします。
- ④ 働きやすさと充実感が得られる職場づくりを目指します。

【2】各事業の数値目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点	—	51.2%	53.9%	7.2%	△12.3%
ケアハウス	93%	42.0%	61.5%	8.6%	△12.1%
地域密着型通所介護	60%	83.3%	27.1%	2.3%	△12.7%

【3】拠点各事業の計画

(1) ケアハウス

- ① 目標稼働率の達成を目指します。
 - ・待機者リストの進捗管理、迅速な連絡調整により、新規入居者の受け入れをスムーズに行います。
 - ・老人ホーム情報サイト等のインターネットの活用により、新規申込件数の増加を図ります。
 - ・営業確認簿の共有、対象エリアの拡大（東大阪市全域、大東市、八尾市）、定期的な空床情報の発信により、効率的、効果的な営業を展開します。
- ② 入居者の処遇改善に努めます。
 - ・利用者満足度アンケートの実施等により、ニーズ把握・改善に努めます。
 - ・入居者の多様なニーズに対応すべく相談体制の充実化を図ります。
 - ・ご家族、関係機関との連携強化により、入居者のQOL低下、身元保証人の高齢化等の課題解決に取り組みます。
- ③ 働きやすさと充実感が得られる職場づくりを目指します。
 - ・日々の業務の見直し、効率化を図ることで職場環境を整えます。
 - ・職員同士が互いを受け止め、認め合うことで風通しのよい職場づくりを推進します。
 - ・研修体系の充実化により、職員個々のスキルアップ、人権意識の向上を図り、入居者や家族から必要とされる人材育成を行います。

(2) 通所介護（地域密着型）

① 稼働率の向上を図ります。

- ・営業先の拡大（新規居宅、介護事業者連絡会、各種交流会）により、新規利用者の獲得に努めます。
- ・機能訓練プログラムの多様化、効果測定重点化により、リハビリ体制の強化を図ります。
- ・利用者の状態変化に応じて、積極的に区分変更やケアプランの見直しを提案します。

② サービスの質の向上を目指します。

- ・利用者満足度アンケートの実施等によりニーズ把握・改善に努めます。
- ・表彰顕彰制度や他施設の取り組みを参考に、質の高い新たなプログラムを導入します。
- ・研修体系の充実化により職員個々のスキルアップ、人権意識の向上を図ります。

【4】単年度高額支出（予算額）

利用者処遇の向上、職員の職場環境整備を目的に以下の内容を計画いたします。

1階デイサービス系空調機の更新 約600万円

【5】地域の公益的な取組

- ① 地域住民への拠点設備の開放（1階食堂、施設備品等）
- ② 公園清掃など地域行事への参加促進。
- ③ 低所得者への法人減免措置の実施継続
- ④ 地域包括支援センターが実施する様々な取り組みへの協力

【6】別表

(1) 防災訓練計画

月	種 別	内 容
5	昼間想定避難訓練	昼間の火災発生を想定した消火、通報、避難誘導訓練
8	災害 BCP 訓練	災害時に事業継続するための机上訓練。電話連絡網の検証訓練、総合的訓練
11	夜間想定避難訓練	夜間の火災発生を想定した消火、通報、避難誘導訓練
2	災害 BCP 訓練	災害時に事業継続するための机上訓練、電話連絡網の検証訓練、総合的訓練

(2) 行事計画

ケアハウス

月	行事名
4	お花見会 ・誕生日会
5	バイキング ・誕生日会
6	移動販売 ・誕生日会
7	おやつレク ・誕生日会
8	おやつレク ・誕生日会
9	敬老祝賀会 ・誕生日会
10	秋祭り ・誕生日会
11	文化祭 ・おやつレク ・誕生日会
12	クリスマス会 ・誕生日会
1	元旦祭 ・鏡割り ・誕生日会
2	節分祭 ・誕生日会
3	ひな祭り ・選択食 ・誕生日会

地域密着型通所介護

月	行事名
4	花見ドライブ ・ 誕生日会
5	石切参拝 ・ 誕生日会
6	買い物ツアー ・ 誕生日会
7	夏祭り ・ 誕生日会
8	ボーリング大会 ・ 誕生日会
9	敬老祝賀会 ・ 誕生日会
10	秋祭り ・ 誕生日会
11	文化祭 ・ 誕生日会
12	クリスマス会 ・ 誕生日会
1	元旦祭 ・ 鏡割り ・ 誕生日会
2	節分祭 ・ 誕生日会
3	ひな祭り ・ 誕生日会

(3) 研修計画

ケアハウス・地域密着型通所介護合同

月	研修名
4	事故発生・再発防止研修、非常災害研修、災害 BCP 研修
5	身体拘束廃止研修
6	感染症対策研修・感染症 BCP 研修
7	プライバシー保護研修、倫理・法令遵守研修
8	虐待防止研修
9	感染症対策訓練、感染症 BCP 訓練
10	事故発生・再発防止研修、非常災害研修、災害 BCP 研修
11	身体拘束廃止研修
12	感染症対策研修・感染症 BCP 研修
1	認知症ケア研修・介護予防研修
2	虐待防止研修
3	感染症対策訓練、感染症 BCP 訓練

【1】施設方針

- ① 少人数制の特徴を生かし、利用者一人一人のニーズをとらえ、細やかなサービスを実施することでその人らしさを最大限発揮できるように支援していき、家庭的な環境で安心できる場所の提供を継続していきます。
- ② 地域支援活動には積極的に取り組み、地域の公益的な取組を推進いたします。
- ③ 利用者の立場に立った介護を継続できるよう、対面の研修だけでなく、オンライン研修も積極的に取り入れ、専門職としての資質の向上、人間力の向上に努めます。
- ④ シフトを柔軟かつ横断的な調整を図ることで適切な人員配置を行なうことで、新規獲得、組入れなどを積極的に受け入れやすくします。そして収支の改善を図り、拠点（資金収支）での黒字化を目指します。

【2】各事業の数値目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点	—	85.0%	14.8%	11.5%	△1.0%
小規模多機能型居宅介護	72%	83.6%	15.2%	11.7%	△1.0%
認知症対応型通所介護	65%	88.6%	14.0%	11.0%	△1.0%

※減価償却費率は（減価償却費－国庫補助金等特別積立金取り崩し額）÷収益

【3】拠点各事業の計画

(1) 小規模多機能型居宅介護

- ① ニーズの高い早朝や夕食後の時間帯への受け入れをPRし、それに合わせた人員体制を整えます。要支援の利用者も受け入れますが、主に要介護の利用者を中心に獲得を目指します。その為に重度化に対応できるよう研修も積極的に実施するなどの人材育成も推進していきます。
- ② 収支のバランスを注視し、適正な人員配置に努めます。
- ③ 介護支援専門員を採用し、管理者との兼務を解消し、これまで以上に専門性を高めると共に、受け入れ窓口を広げます。
- ④ 実績を増やすことを最優先し、科学的介護推進体制加算を取得します。実績が安定すれば職員体制を整えて法人内の理学療法士と連携を図り、生活機能向上連携加算（I）の取得を目指します。

(2) 認知症対応型通所介護

- ① 認知症ケア理念「笑顔とチームワークを大切に。あたたかいサービスを」を指針として、人材育成を実施し、職員の資質や能力を向上させ、サービスの質を

上げていきます。

- ② ご利用者だけでなくご家族も一緒に支えていくためにも介護負担測定のアンケートを実施し、介護負担感を整理して解決に結びつけていきます。
また、「家族会」を6ヶ月に1程度開催し、認知症の悩みなどを共有すると共に、ご家族と職員の信頼関係を築き相談しやすい環境を整えていきます。
- ③ 職員体制が整えば法人内の理学療法士と連携を図り、生活機能向上連携加算（I）の取得を目指します。

（3）共通項目

- ① インフルエンザやコロナなど今後も感染症が発生することは考えられるので、感染症対策はこれまで通り実施し、情報には常にアンテナを張るとともに、感染者発生時も素早い対応で感染拡大を防ぎ、安定した運営に努めていきます。
- ② 人材育成では知識だけでなく、職員同士が上司や同僚などに気軽に相談できる風通しの良い環境整備を今後も継続していきます。
正職員だけでなく、パートタイム職員に対しても時間を作っていけるよう、勤務体制も整えていきます。
- ③ 不要な事務作業の廃止、パソコン使用やリモート会議など、これまで以上にICT化を進め、業務効率化を図ります。

【4】単年度高額支出

なし

【5】地域の公益的な取り組み

- ① 御領サロンへの参画、地域清掃は今後も継続してきます。その他の地域貢献事業（認知症カフェや、御領サロン、認知症サポーター養成講座、地域交流スペースの活用など）も、積極的に行い、今後も地域との関りを大切にしていきます。
- ② 医療・介護連携推進事業、大東市ケアマネジャー研究会、大東市地域ケア会議、などに参加し、地域の関連機関とのネットワークを構築するとともに、ごりょうの家の各事業所が連携しながら地域の行事などに参加、参画し地域福祉に貢献します。
- ③ 地域社会（御領自治会、社会福祉協議会など）とは今後も連携すると共に、地域の問題を共に解決していけるように働きかけていきます。

【6】別表

(1) 防災訓練計画

月	種別	内 容
4	部分訓練	職員と2F利用者を対象とした避難訓練
7	基礎訓練	職員と入所者を対象とした防災機械器具の取扱い方法及び 消化活動の研修
10	総合訓練	消防立会いによる職員と利用者を対象とした通報・消火・避 難訓練
1	夜間訓練	夜間並びに日祝日を想定しての夜勤者と当直者による職員 への通報訓練、消火訓練、避難訓練

※年2回以上は通報訓練、消火訓練、避難訓練を行う

(2) 行事計画

月	内 容
4	花見
5	外出行事
6	お好み焼き
7	海開きゲーム
8	夏祭り
9	敬老会
10	外出行事
11	焼き芋
12	クリスマス会
1	初詣
2	節分祭
3	ひな祭り
該当月	お誕生会

※ペット療法、演奏会、保育園慰問なども実施していきます。

※空白になっている箇所は季節に合った催しや昼食レク、おやつレク、集団レ
クリエーションなどを実施する予定です。

(3) 研修計画

月	内 容
4	リスクマネジメントについて
5	高齢者虐待防止について
6	食中毒について
7	人権研修 ・ 認知症ケアについて
8	身体拘束の排除のために取り組みに関する研修
9	感染症対策の強化
10	感染症対策について
11	認知症の理解 ・ 接遇に関する研修
12	プライバシー保護の取り組みに関する研修
1	認知症介護実践者研修
2	高齢者の緊急時対応の研修
3	業務継続に向けた取り組みの強化 倫理及び法令遵守に関する研修

※大東市が行う地域ケア会議に参加する予定

※新人研修は新規採用があった場合、その都度実施

※ケアマネジャー更新研修

【1】施設方針

- ① ご利用者の健康や命を守る為、職員への感染症・災害に対する研修及び訓練を実施し、感染症・災害をそれぞれ想定したBCPに取り組んで参ります。
- ② 高齢者人口が増加していく中、高齢者施設で働く人材の確保が益々大変な状況となっているため為、ICT機器を推進し見守り機器の充実や記録業務の効率化を目指し業務負担の軽減に努めます。
- ③ 介護老人保健施設や通所リハビリテーション、居宅介護支援事業所が連携し地域の方々に一体的なケアが提供できるよう「地域の連携」「職場内の組織強化」を図り、地域に密着した介護施設として、継続的な在宅生活の確保や在宅復帰率の向上、新規獲得により稼働向上・安定を行います。

【2】各事業の数値目標

	稼働率	人件費率	経費率	償却費率	利益率
拠点	—	61.0%	25.6%	11.1%	2.3%
介護老人保健施設	93%	58.7%	27.5%	11.9%	1.9%
通所リハビリテーション	72%	67.0%	18.4%	7.7%	6.9%

		担当件数	人件費率	経費率	償却費率	利益率
居宅介護	延べ	1260件	94.7%	7.2%	4.2%	△6.1%
	1人1月	35.0件				

【3】拠点各事業の計画

(1) 介護老人保健施設

- ① 新型コロナウイルス感染症も5類へと移行された事を踏まえ、ご利用者のご家族との関われる時間を設け、閉鎖的になってしまった施設サービスの透明性を確保します。
- ② ケアプランを基に専門職同士の密な連携や利用者の立場に立ち、気持ちを汲み取ったケアの提供を行う事でサービスの質の向上に取り組みます。
- ③ 記録物の電子化を勧め、重複作業を解消し業務負担の軽減に取り組みます。
- ④ 在宅復帰後も居宅介護支援専門員と連携し随時、状態確認を行いながら必要に応じてサービスの提案を行い安心して在宅復帰をして頂ける体制作りを行います。
- ⑤ 地域の居宅介護支援事業所との関係性を深め、地域に根ざした介護施設を目指します。

(2) 通所リハビリテーション

- ① 身体状況に合わせた運動プログラムを実施し、その効果を見える化したものをご利用者、ご家族、担当ケアマネージャーへ伝え、効率的に情報共有できるように努めます。
- ② 介護予防のご利用者を中心に個々の希望を聞き取り、ご自身のペースで自主トレーニングを実施できる環境作りに努め、ご自宅でも安心して在宅生活が維持できるよう自立支援を行ないます。
- ③ 広報誌やブログを活用し、イベントの広報活動を行っていきます。居宅介護支援事業所へ空き情報を定期的に伝え、新規ご利用者の獲得を目指します。認知機能向上システムを使い、ご利用者、担当ケアマネージャーへ告知を行い稼働率向上に努めます。すいれんの居宅介護支援事業所、本体施設との連携を強化し、円滑な利用効率に努めます。
- ④ 感染症予防対策を継続して行い安心してご利用頂ける環境作りに努めます。研修を通して職員へ感染症対策に関する知識、感染症対策を日頃から意識できる体制を維持します。

(3) 居宅介護支援事業所

- ① 安定した事業運営に努めます。
 - ・公平中立なマネジメントを行い、地域住民や関係機関からの信頼に応えます。
 - ・運営基準を遵守し、特定事業所加算の取得継続の体制を確保します。
 - ・BCP対策を策定するなど普段から非常時への備えを行います。
また、実際に非常事態発生時に適切な行動がとれるように訓練や必要に応じて対策の見直しを行います。
- ② 医療・施設サービスなど他業種との連絡・連携に努めます。
 - ・在宅生活が継続できるように、かかりつけ医との情報交換を行います。
 - ・入退院時の病院などへの情報提供や情報収集を行い、在宅生活に復帰できるように情報交換を行います。
 - ・在宅生活だけに囚われず、ご利用者、ご家族の状況にあった生活環境の提案を行います。

【4】単年度高額支出

今年度の高額支出予定なし。

【5】地域の公益的な取組

- ① 地域貢献活動を開催し、地域の方との交流や随時、介護相談などを受けていきます。
- ② 地域ケア会議などに参加し、地域の関係機関との連携を深め地域支援の取り

組み等に協力します。

- ③ 地域の方々に対し区民まつりへの参加や、施設前の掲示板等を通じて情報を発信し「すいれん」を知って頂くよう取り組んでいきます。

【6】別表

(1) 防災訓練（災害時事業継続計画に基づく防災訓練を年2回以上開催します）

月	種別	内容
5	基礎訓練	施設内設備及び避難方法についての研修
8	BCP 研修・訓練	BCP に関する研修・訓練
11	夜間訓練	夜間想定の避難訓練
2	BCP 研修・訓練	大規模な非常災害に対する事業継続の研修・訓練

(2) 行事計画

介護老人保健施設

月	行事名
4	お花見 ・ 誕生会
5	端午の節句 ・ 誕生会 ・ 菖蒲の湯
6	おやつバイキング ・ 誕生会
7	七夕会 ・ 誕生会
8	夏祭り ・ 誕生会
9	敬老祝賀会 ・ 誕生会
10	外出レク ・ 誕生会
11	室内運動会 ・ 誕生会
12	クリスマス会 ・ 誕生会 ・ 柚子の湯
1	元旦祝賀会 ・ 誕生会
2	節分 ・ 誕生会
3	桃の節句 ・ 誕生会

通所リハビリテーション

月	行事名
4	お花見 ・ 誕生会
5	端午の節句 ・ 誕生会
6	季節の湯 ・ 誕生会
7	七夕祭り ・ 誕生会
8	夏祭り ・ 誕生会
9	敬老祝賀会 ・ 誕生会

10	ハロウィン ・誕生会
11	季節の湯 ・誕生会
12	クリスマス会 ・誕生会
1	書初め大会 ・誕生会
2	節分祭 ・誕生会
3	ひな祭り ・誕生会

集団リハ計画（介護老人保険施設）

月	実施回数	実施内容
4	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
5	10	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
6	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
7	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
8	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
9	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
10	9	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
11	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
12	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
1	9	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
2	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸
3	8	今日は何の日・脳トレ・手遊び・全身体操・深呼吸

(3) 研修計画

介護老人保険施設

月	内部研修	月	外部研修
4	感染症研修	4	法人研修
5	認知症基礎研修	5	接遇研修
6	食中毒研修 感染症対応強化訓練 (1週間)	6	高齢者虐待研修 口腔研修
7	事故防止に関する研修	7	認知症研修
8	認知症への理解と身体拘束に関する研修	8	スキルアップ研修 オムツ研修
9	接遇研修 感染症対応強化訓練 (1週間)	9	リスクマネジメント研修 口腔研修
10	褥瘡研修 身体拘束研修	10	感染対策セミナー
11	ノロウイルス嘔吐処理研修	11	苦情対策研修
12	感染症対応強化訓練 (1週間)	12	口腔研修
1	危険予測トレーニング研修	1	リスクマネジメント研修
2	高齢者の人権・高齢者虐待研修	2	
3	顧客満足苦情対応研修 感染症対応強化訓練 (1週間)	3	

通所リハビリテーション

月	内部研修	月	外部研修
4	介護技術向上研修	4	
5	人権高齢者虐待身体拘束研修	5	認知症サポーター研修
6	感染症（食中毒）予防研修	6	認知症ケア研修
7	認知症基礎研修	7	口腔ケア研修
8	事故防止研修	8	接遇研修
9	褥瘡予防研修	9	高齢者虐待研修
10	安全運転研修	10	人権研修
11	感染症予防研修	11	
12	事故防止研修	12	
1	人権高齢者虐待身体拘束研修	1	認知症予防研修
2	救急救命対応研修	2	
3	接遇研修	3	

居宅介護支援事業所

月	内部研修	月	外部研修
4	感染症研修	4	
5	認知症基礎研修	5	認知症や認知症ケア研修
6	食中毒研修	6	プライバシー保護研修
7	事故防止に関する研修	7	倫理及び法令遵守研修
8	認知症への理解と身体拘束に関する研修	8	認知症や認知症ケア研修
9	接遇研修	9	感染症の予防及びまん延防止研修 感染症における業務継続計画(BCP)の研修、訓練
10		10	
11	ノロウイルス嘔吐処理研修	11	災害時における業務継続計画(BCP)の研修、訓練
12	ノロウイルス嘔吐処理研修	12	
1		1	ハラスメント対策研修
2	高齢者の人権・高齢者虐待研修	2	高齢者虐待研修
3	顧客満足苦情対応研修	3	
適宜	大阪府介護支援専門員実務研修 実習受入 鶴見区ケアマネット研修会 鶴見区自立支援型ケアマネジメント小会議 大東市自立支援型ケアマネジメント検討会 各個別研修計画に沿った研修		